

(昭和十三年五月五日)

日「ソ」諸国交渉経過ニ関スル外務省関係

去ル三月下旬以テ東京ニ於テ展開大目ト「ソ」諸大使トノ間ニ設ハ
井上成相局長ト「ソ」諸大使諸参事官トノ間ニ設ルニ直リ日「ソ」
兩國間諸問題ノ解決ニ関スルニハ「ソ」諸国合カ行ハレニカ今日迄ノ交渉経過
ノ大要ハ左ノ如キナル

一 三月二十八日以後ハ重ト「ソ」諸大使トノ間ニ南滿洲鐵道解決方
ニ関シ諸合カアツタノニ對シ「ソ」諸大使ト「ソ」政府カラ次ノ方法ニ
ヨル諸問題解決ニ関スルニハカアツタ

即チ日本側ハ

- (一) 北滿ニ平時諸シタ「ソ」諸派管理ノ返還
- (二) 南滿太ニ聯合中ノ「ソ」聯合ニ「ウイムベル」號ノ擧げ
- (三) 南滿ニ聯合中ノ「ソ」聯合ニ「ウイムベル」號ノ擧げ
- (四) 南滿ニ聯合中ノ「ソ」聯合ニ「ウイムベル」號ノ擧げ
- (五) 南滿ニ聯合中ノ「ソ」聯合ニ「ウイムベル」號ノ擧げ
- (六) 北滿代表員最終調停金ノ追加又ハ保障者ノ立場ニ在ル日本ニヨ
ル支拂

ヲ實行シ之ニ對シ「ソ」側ハ

(一) 國外追放ヲ差控ヘ居ル八名ノ日本人ノ釋放

(二) 朝鮮漁船三隻及乗組員ノ釋放

(三) 坂井組合ノ北樺太「アグネオ」石炭利權取消通告ノ撤回

(四) 北樺太石油及北樺太礦業兩會社ノ經營スル利權事業ニ關スル

諸問題ニ對スル好意的審議

(五) 日「ソ」小包交換ノ復活

(六) 在「オハ」日本領事館閉鎖要求ノ撤回、即チ日本側ハ武市及
哈府ノ二館、「ソ」側ハ在本邦領事館中ノ二館ヲ夫々閉鎖ス
ル事

ヲ實行スルコトニシタイト申出テタ

ニ、然ルニ右「ソ」側ノ提案中(一)及(四)ハ何レモ、滿「ソ」間ノ問題
テアリ滿側ト話合フヘキ筋合ノモノテ殊ニ(五)ハ「ソ」政府カ滿洲
國ニ對シ履行スヘキ債務ヲ滿側ノ督促ニ拘ラス履行セヌ爲滿側ニ
於テ止ムナクソノ最終割賦金ノ支拂ヲ留保シテキルノテアリ又「
ソ」側カ實行ヲ約シタモノノ中邦人八名ノ釋放ハ勿論テアルカ其他

「カタンダリ」海底送管敷設問題、邦人労働者送込問題、物資輸入制限問題等、石炭利権ニ付テハ邦人労働者送込問題、物資輸入制限及配給品値下問題、會社従業員起訴及處罰問題、會社船舶ノ西港寄港及港灣稅支拂問題等カアリ何レモ條約及利益條約ニ條約サレテ居ル我方權利ノ行使力直接、間接阻止サレテ居ルモノ許リテ是等ニ關シ「ソ」側カ具體的ニ如何ナル取扱ヲ爲サントスルカヲ明示スヘキモノテアル(內)ノ領事館問題ハ一方的決定ヲ以テ處理サルヘキモノテナク協定スヘキモノテアルトスル我方主張ニ讓歩ノ余地ナク漁業條約ハ一昨年締定シタ案文ノ「ライン」ニ依リ速ニ調印スヘキモノテアルノテ四月六日井上歐亞局長ハ「ソ」側參事官ニ對シ右ノ趣旨ヲ申入レタノテアル

三、然ルニ「ソ」側ハ四月十日一方的ニ在哈爾濱帝國總領事館及在武市帝國領事館ハ同月十五日ヲ限り閉鎖アリタシト現地ニ通告シテ來タノテ我方ハ十一日之ニ對シ「ソ」側ノ態度ヲ責メ話合カ繼ル迄

代表部部員減員方ノ我方要求ノ實行ヲ御事御問題ノ話合續マル迄
差控フル様取計ツテ宜シイ邦人釋放ニ付テハ我方カ「ク」號ヲ釋
放シタ以上之ニ對應シ少クトモ問題ノ八名ヲ即時釋放シ諸懸案解
決ニ一步ヲ進ムヘキデアル「ウ」號モ乘組員共ニ釋放方盡力スヘ
キニ付「ソ」側ニ於テモ右八名以外ノ收監、拘引、禁足中ノ邦人
全部ハ約三十名「ソ」釋放アリ度イ利權問題ニ付テハ當業者カラ申
請中ノ種々ノ案件ニ對シ速ニ裁決ヲ與ヘラレ度ク然ル上ハ東京又
ハ莫斯科ニ日「ソ」混合委員會ヲ設置シ隨時今後ノ利權問題ノ審
議ニ當ラシムルコトヲ提議シテヨイ漁業條約ハ一昨年確定シタ英
文ノ「ライン」テ調印方要望スル其ノ他坂井組合ノ利權取消撤回、
朝鮮漁船ノ釋放、日「ソ」小包交換復活等ノ實行ヲ求メル
次ニ滿洲國關係問題ハ諒々説明ノ通り「ソ」側ニ於テ直接商榷ト
話合ヲ進ムヘキ問題テ日本側ニ持出スヘキ箇合ノモノテナイト我
方ノ立場ヲ明ニシ「ソ」側ニ於テ速ニ誠意ヲ披瀝シ諸懸案解決ニ
協力センコトヲ要求シタノデアアル

之ヲ要スルニ帝國政府ハ兩國關係正常化ノ爲ニ日「ソ」間諸懸案ノ解決ニ努力シ「ソ」側ノ提案ニ對シテハ誠意ヲ以テ對處シテ居ルノテアルカ「ソ」政府ハ口ニ歩ミ寄ル用意アリト言ヒ乍ラ實際ニ於テハ領事館閉鎖問題ノ如ク交渉中ナルニモ拘ラス一方的決定ヲ以テ我二領事館ノ職務執行ヲ拒否シ引揚ヲ強要スルカ如キ態度ニ出テ又我方カ國法ノ許ス範圍ニ於テ「ソ」聯船舶ノ釋放ヲ斡旋シ懸案解決ニ一步ヲ進ムルノ實ヲ示シタノニ拘ラス一旦聲明シタル抑留邦人ノ釋放ヲ一向實行セヌノテアル此ノ外我北樺太石油石炭利權ニ關スル數多ノ問題ノ如キ條約及利權契約ノ規定ニ依レハ當然我當業者ノ要望カ満足セラルヘキ筈ノモノテアルニ拘ラス依然トシテ未解決懸案ノ一重要部分ヲナシテ居リ爲ニ右兩利權業者ハ本年事業開始ヨ目前ニ控ヘテ去就ニ迷ツテ居ル狀態テアル之等ノ事態ニ對シテハ繰返シ「ソ」政府ノ深甚ナル考慮ヲ促ササルヲ得

支那事變ト各國ノ論評

（一）支 那

△日英税關取額ノ表裏

法定的ニハ今度海關ヲ接收スル者ハ日本軍テナクテ維新政府デア
ルカ、若シ同政府カ取額ニ署名スレハ、事實上ノ政府タル形ヲ
執ルコトトナル。今後米占領地内ノ貨物ハ上述、天津中繼ノ場合、
臨時政府ニ納税スレハ、漢口政府ハ二重課税ヲスル、又密貿易カ
絶エナイカ右項諸ノ取入ハ減少シ、漢口政府ニハ大シタ損失ハア
ルマイ。又外債所有者ハ本取額ニ依リ利益ヲ受ケルカ、東朝力言
フ様ニ英國カ對日支政策ヲ變シタトハ認メラレヌ（四月二十九日
チャイナ・プレス紙）

△日軍ノ對支進攻ハ對蘇作戰

四月二十九日華英晚報ハ「上海海關問題ニ關スル日英會談ハ英國
カ事實上維新政府ノ存在ヲ承認シタモノテ、英外相ノ現實主義ノ
現ハレテアルカ、右ニ依リ英國ハ日支戰爭カ或段階ニ達シタトキ

○支那事變ト各國ノ論評

（一）支 那

△日英税關取額ノ表裏

法定的ニハ今度海關ヲ接收スル者ハ日本軍テナクテ維新政府デア
ルカ、若シ同政府カ取額ニ署名スレハ、事實上ノ政府タル形ヲ
執ルコトトナル。今後米占領地内ノ貨物ハ上述、天津中繼ノ場合、
臨時政府ニ納税スレハ、漢口政府ハ二重課税ヲスル、又密貿易カ
絶エナイカ右項諸ノ取入ハ減少シ、漢口政府ニハ大シタ損失ハア
ルマイ。又外債所有者ハ本取額ニ依リ利益ヲ受ケルカ、東朝力言
フ様ニ英國カ對日支政策ヲ變シタトハ認メラレヌ（四月二十九日
チャイナ・プレス紙）

△日軍ノ對支進攻ハ對蘇作戰

四月二十九日華英晚報ハ「上海海關問題ニ關スル日英會談ハ英國
カ事實上維新政府ノ存在ヲ承認シタモノテ、英外相ノ現實主義ノ
現ハレテアルカ、右ニ依リ英國ハ日支戰爭カ或段階ニ達シタトキ